

# 全国学校ギター合奏コンクール2018 審査評

伊勢崎市立第三中学校ギター・マンドリン部く指揮/田村恵子

課題曲 イタリアーナ

自由曲 狂詩曲「海」/鈴木静一

審査員名	課題曲	自由曲
有馬	何となく音色が違うと思ったらマンドリンでした。アルトギターやソプラノギターとは全く違った華やかさがあるんですね。流れがあり、とても古代の雰囲気を感じさせきれいだなと思います。ただ力強さがなくどことなく頼りないですね。中音、低音がもっと出て欲しいです。バランスの点がちょっと気になりました。	美しい海の情景から急転して荒れた海を想像させ、ラプソディらしくはなってきたソロの憂いを帯びたメロディも上手でしたが(演奏が)そこでラプソディというよりは幻想曲ファンタジックな感じが強まりました。物語の展開の仕方はなかなかのものです!!表現力バッチリ!!です。
小胎	マナー△音色△楽器ぶつけないように。もう少しダイナミックレンジの幅が欲しい。	音色△高音部が弱いのではないかな。
小林	アインザッツをしっかりとフリーズごとの表現にメリハリがつかうと思う。バランスは内声部が弱いのが惜しい。	音色の変化がないのもう一步説得力に欠ける。チューニング特に1stマンドリンの高い音×。体が動かないのでどうしてもフォルテが弱くなってしまって迫りに欠けた演奏になっています。
富田	もっと心を入れて。1stマンドリン、しっかり歌うこと。全体バランスに注意。	どう歌ったらいいのか戸惑っているらしい。各パートが自分の役割をもっとしっかり自覚していなければならない。
竹内	メロディの歌わせ方に音楽的な成長が見られる。フレーズの切り方が丁寧で良い。	多彩なメロディをもつ曲でマンドリンらしい強弱の扱いは得意としている。(特に全合奏でのクレッシェンドとデクレッシェンド)。ただ、フォルテの続くところにニュアンスが一層ほしいことあり。
長尾	旋律をよく歌わせて良い。音型を反復するときには音色を変えてみると楽しい音楽になる。	抒情的な曲だがそれを心に持って各パートが弾くように。ギターパートは音に芯のある発音を。ダイナミックレンジは結構広い。全員体でリズムをとって演奏することも重要。エンディングは決まった。
新堀	マナー◎アナリーゼ◎技術◎音色◎指揮◎指揮台・譜面台を使う不都合さを考えてください。レガート表現が楽しめて◎mpが乏しい。リズム△アルトやバスギターでバランスをとってください。(大人数必要)。指揮の服装◎左手の活用を。	マナー◎アナリーゼ◎技術◎音色◎指揮◎フレーズのつながり生きていて良い。目線の勉強不足。大人の曲表現が表せた。ソロ入っていて良い楽譜。ギターは暗い音のみ。(編成にアルトギター必要)。長すぎる。
猿谷	マンドリンはトレモロが。せつかくトレモロで音価を変化させられるのだからもっと微妙な音量の変化を期待してしまいます。	課題曲と同様。

【お問い合わせ】

全国学校ギター合奏コンクール2018開催事務局

e-mail:jsgec@jsgec.net